

# 香菜通信

発行

社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会  
東北中国帰国者支援・交流センター

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉 3-3-1  
電話：022-263-0948/022-223-1152  
URL：https://www.miyagi-sfk.net/china

## 東北中国帰国者支援・交流センターが移転しました

令和6年7月12日及び13日を休講とさせていただき、無事、みやぎハートフルセンターへ転居いたしました。7月16日（火）から、新しい場所で日本語授業、パソコン授業、交流活動が開始されました。1階に1教室とパソコン教室と交流室とサロンがあり、2階に1教室となっています。皆さんの大好きな卓球台1台を1階の交流室に常設しました。徐々に馴染んでいき、皆さんで楽しく過ごせる場所にしていきたいと思っております。

新住所 〒980-0011 仙台市青葉区上杉3-3-1 みやぎハートフルセンター

電話番号は変わりありません。（022-263-0948）（中文022-223-1152）



交流活動室



1階教室



パソコン教室

## 东北中国帰国者支援・交流中心已搬迁到みやぎハートフルセンター

令和6年7月12日（星期五），13日（星期六），东北中国中心将这两天的课程推至到了下周后，顺利的搬到了现在のみやぎハートフルセンター。7月16日（星期二）正式在新场所开课。新场所的一层设有日语教室，电脑教室，交流活动室，和沙龙。二层也设有一个教室。还在一层的交流活动室的一角常设了深受归国者们喜爱的活动的乒乓球台。方便大家在课间休息时打乒乓球娱乐一下。大家已经逐渐的适应新的环境。希望这里也尽快能成为大家安心，舒心的度过时光的场所。

新住所 〒980-0011 仙台市青葉区上杉3-3-1 みやぎハートフルセンター

电话号码不变（022-263-0948）（中文022-223-1152）

### 【交流活動～料理教室】

5月29日（水）に、料理教室を開催しました。コロナ感染症5類移行後、約5年振りの開催となりました。日本語教室が終了した後の15時からの開催でしたが、7名の帰国者とボランティア2名が参加しました。料理内容は、いなりずし・筑前煮・セリのお浸し・豆腐とわかめの味噌汁です。各班に分かれて、手際よく協力して楽しそうに調理をしていました。「いなりずしを作るのは初めて」と皆さん話していましたが、とても上手に作っていました。出来上がりをお弁当容器にきれいに詰め、味噌汁をよそい、笑顔でおいしくいただきました。



### 【交流活動～料理教室】



令和6年5月29日（星期三）在中心举办了新冠疫情降到5类以后时隔5年的料理教室。料理教室安排在日语课教室结束后的15点开始，7名归国者，2名志愿者参加了料理教室。料理教室的内容是，油炸豆腐寿司，筑前煮，汁浸水芹，豆腐和海藻的味噌汤。参加者们分成几个小组，配合的非常默契。大家边做边说，「是头一回做油炸豆腐寿司」，但是做的很成功。然后将做好的油炸豆腐寿司，筑前煮等整齐的装入便当盒中，盛上味噌汤大家吃的非常开心。

### 【交流の日 フラワーアレンジメント】

6月7日（金）に、交流の日のイベントでフラワーアレンジメント講座を開催しました。授業が終了してからの開催でしたが、12名の帰国者、ボランティア2名が参加しました。講師は、ご近所の大沼花店様です。花は、ミニひまわり・トルコキキョウ・ナデシコなど夏を代表する花でした。小ぶりのガラス容器にオアシス（保水スポンジ）を入れ、講師の説明を聞いてから各々好きな花を手に取り、花の色の組み合わせを考えたり、飾った時の花の高さを調節しながら、生けていきました。最後に、一人一人生けた花と写真を撮りましたが、美しい花の個性あふれる出来上がりに、皆さん満足そうでした。





### 【交流之日 插花讲座】

令和6年6月7日（星期二）在「交流之日」的活动中，举行了插花讲座。插花讲座安排在课堂结束后举行。12名归国者，2名志愿者参加了插花讲座。中心从近邻的大沼花店请来了讲师。花采用了迷你向日葵，土耳其桔梗，红瞿麦等代表夏季的花。大家听完讲师讲解的插花顺序后，动手做起了插花。先将插花专用的绿色保湿海绵放入小型玻璃花瓶中，然后拿起喜欢的花一边考虑着颜色的组合，一边调节花的高度，最后插入到花瓶里的海绵⇒完成。大家同自己插好的花拍了照。看到自己插好的充满个性的花都感到非常的满足。

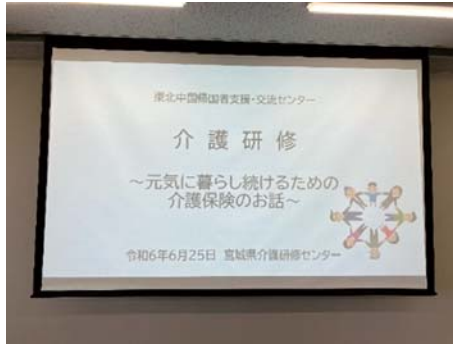


### 【交流事業～社会見学（介護研修）・体験外出】

6月25日（火）に、介護研修で宮城県介護研修センターに行きました。帰国者18名、ボランティア2名参加です。宮城県介護研修センターは、高齢社会に向けて県民の皆様「介護」と「福祉用具・住宅改修」の知識と技術を普及する活動をしている施設です。令和6年4月に、大崎市鹿島台から大和町の障害者支援施設「船形の郷」内に移転しました。宮城県介護研修センターの職員から、介護保険の仕組みや使い方、福祉用具についての話を聞きました。皆さん真剣に聞いていました。その後、実際に福祉用具（車いす、手すり、ポータブルトイレ等）を見学しました。今回の研修は、自宅で安心して生活するための参考になったかと思えます。宮城県介護研修センター見学の後は、イオンタウン泉大沢で昼食を食べたり、店内を散策したり、ゆっくり過ごしました。

### 【交流事業～社会見学（介护培训）・体验外出】

令和6年6月25日（星期二）归国者18名，志愿者2名一同去了宫城县介护培训中心，接受了介护培训。令和6年4月从大崎市鹿岛台迁移到大和町支援残障人士的「船形的乡」设施内的宫城县介护培训中心是主要面向高龄化社会的县民们传播介护，福利设备和家庭装修方面的知识和技术的设施。大家倾听了培训中心职员讲解的关于介护保险的结构及福利用具的使用方法后，体验了福利用具（轮椅，扶手，移动厕所等）。我们想大家通过这回的介护培训应该收到了一定的有助于继续能安心的度过家庭生活的收获吧。从培训中心出来后，在イオンタウン泉大沢进的午餐。并且在店里逛了逛，度过了有意义的一天。



## センターからお知らせ

- 2024年10月期 日本語教室・パソコン教室の通学課程の募集を行いました。申込締切日に関わりなく、人数に余裕がある場合は、随時、受付しますので、センター職員にお問合せください。
- 首都圏支援・交流センターで「遠隔学習課程」を募集しています。月1回のスクーリングは当センターで行いますが、遠隔学習は「いつからでも」「どこにいても」学習できます。興味のある方は、センター職員にお問合せください。

## 中心通知

- 截至日期为 9 月 6 日（星期五）的2024年10月期走读课程的招生已告一段落。在定员未满的情况下，将随时受理报名。详可咨询本中心。
- 首都圏中国帰国者支援・交流センターの遠程学習課程在招生。一个月一次的面对面授课在本中心举行。（根据报名者的情况也可以在报名者家里授课，或者在公共设施授课）远程课程是无论何时何地，都可以参加学习的函授课程。有兴趣者请向本中心职员咨询。

## 今後の予定

- 移動日本語交流会in青森（開催日 10月15日）
- 東北北ブロック研修会（開催日 調整中）
- 東北南ブロック研修会（開催日 調整中）
- 仙台市内移動日本語交流会（開催日 調整中）

## 今后的日程

- 青森移動日本語交流会（举行日10月15日）
- 東北北区研修会（在调整日程）
- 東北南区研修会（在调整日程）
- 仙台市内移動日本語交流会（在调整日程）

## 編集後記

今回発行までに、センター移転、各種行事、後期通学課程募集、東北ブロック連絡会等様々なことがありました。年度も後半になります。後半も楽しく過ごしていけるように努めたいと思います。

## 编后记

至本刊发行为止，经过了中心的搬迁，各种活动，后期走读课程的招生等等的事情。即将进入下半年度。期望也能愉快的度过下半年度。